

平成28年度瓦のふるさと公園指定管理者モニタリング結果

施設名	瓦のふるさと公園
所在地	愛媛県今治市菊間町浜3067番地
指定管理者	<p>名称 菊間町窯業協同組合</p> <p>代表者 代表理事 濱田成一</p> <p>住所 愛媛県今治市菊間町浜228-4</p>
モニタリングの実施方針・方法等	<p>本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリング等により把握しました。</p> <p>その後、指定管理業務の課題ごとに、指定管理者による自己評価及び市による評価結果を取りまとめました。</p>
担当部課(問合せ先)	<p>都市建設部 公園緑地課</p> <p>TEL : 0898-36-1563</p> <p>E-mail : kouen@imabari-city.jp</p>

評価内容

課題	指定管理者自己評価		市による評価	
総則	B	施設の設置目的や事業内容に理解を深め適切な管理運営に努めました。	B	施設の設置目的をよく理解して各事業を実施できている。また、施設の管理運営も設置目的に沿った運営が行われている。
利用状況	B	実習館の体験者は減少となりましたが、かわら館観覧者は旅行会社のツアーでの立ち寄りにより増加しました。また公園の利用者も季節ごとの植栽管理の充実により増加しております。今後もイベントの開催や一層の広報活動、館内展示の充実をはかり利用促進に努めたいと思います。	B	実習館の体験者は減少しているが、かわら館利用者は伸びており努力の結果が出ている。自主事業の来園者も増加しており、計画以上に企画・実施している。引き続き利用者の増加に繋がる積極的な広報活動、館内展示の充実を期待したい。
事業収支	B	税理士との相談等により、適正に会計処理が行われたと思います。今後も無駄を省くとともに、自主事業の拡充や展示品の入替えを実施して利用者を増やすことにより収益を伸ばして行きたいと思います。	B	無駄を省くことにより経費削減が行なわれ、適切な執行となっている。利用者の増加による利用料金収入及び自主事業による収入の増加を期待したい。

課題	指定管理者自己評価		市による評価	
管理運営体制	B	<p>効率的な人員配置で、運営出来たと思いますが、今後とも組織内研修や派遣研修を充実させて かわら館及び公園運営に取り組んで行きたいと思います。</p>	B	<p>年間を通じ仕様書で定めた職員体制により適正な管理運営体制が確保できている。職員研修は積極的に行っているが、受講者の選定は慎重に行い、費用の削減に努めてほしい。</p>
管理運営業務	B	<p>仕様書に定めた通り 各項目において適切に実施されたと思います。なかでも植栽管理においては 管理地周辺を含め草刈り・剪定を業務基準以上に行いました。</p>	B	<p>管理運営業務全般に渡り、仕様書に基づき適切に実施されている。特にバラ園では、仕様書以上の植栽管理が行われており、来園者の増加につながっている。</p>
利用業務	B	<p>イベントの開催やロビー展などの自主事業の拡充や植栽管理の充実により公園を含めた施設全体の利用者数は増加傾向にあります。今後も積極的なパブリシティを行い知名度アップをはかり利用者増につなげたいと思います。</p>	B	<p>利用者への対応は適切に行われている。自主事業も工夫し、積極的におこなっており、来園者数も増加している。また、的確な情報提供により、効果的なPR活動も実施されている。</p>
その他業務	B	<p>施設内での事故や災害については、常に注意を払い 有事の際は 即対応出来るように心掛けています。</p>	B	<p>その他業務は、適正に業務が遂行されている。危機管理マニュアルも作成し、避難訓練の実施も行われており、職員各人の不測の事態への対応力の向上が図られている。</p>
修繕業務	B	<p>利用者の安全・安心・利便性を最優先に修繕業務を実施できたと思います。</p>	B	<p>優先順位をつけ計画的に実施されている。施設の老朽化が進んでいるため、引き続き利用者の安全性の確保を最優先に考えて、施設の維持修繕を行って頂きたい。</p>

課題	指定管理者自己評価		市による評価	
備品管理業務	B	適正に備品購入ができたと思います。管理においては備品台帳に沿って適切に管理、整備されていると思います。	B	備品管理については適正に行われており評価できる。新規備品の購入については、施設への貢献面からも、計画通りに実施していただきたい。
行政財産の目的外使用許可 手続業務	B	施設の設置目的の範囲内において適切な業務が行われたと思います。	B	自動販売機について適正な対応ができています。
自主事業	A	計画以上に企画、実施をする事が出来ました。今後とも積極的に、より集客力のある事業を展開していきたいと思えます。	A	多くの自主事業が企画・実施されて、集客増加につながっている。今後も新たな来園者の確保や施設の情報発信のためにも、積極的に自主事業を実施していただきたい。
地域団体との連携	B	粘土細工体験を通じての学校教育支援、施設訪問などは徐々にではありますが増加しています。また、各種協賛イベントにおいても諸団体との協力体制は年々充実し情報交換なども進んでいます。今後ともこの様な良好な関係を深めていきたいと思えます。	B	地域団体とは従来どおり良好な関係が維持できており、様々な取り組みが行えている。今後は新たな団体との協働も進めて、更なる情報交換や地域交流を深めていくことを期待したい。
利用者アンケート	B	多くの利用者の方にアンケートのご協力をいただく事ができました。このご意見を各種業務に反映させ利用者様のサービス向上に努めていきたいと思えます。	B	利用者からのアンケート結果も、概ね満足であるとの回答が多数を占めている。アンケート件数が少ないので、1人でも多くの利用者さんにアンケートを実施していただきたい。

課題	指定管理者自己評価		市による評価	
事故・苦情	B	法面の危険箇所やイノシシ等の害獣類出没への注意喚起の看板を各所に増設するとともに公園巡回の回数を増やして事故防止に努めました。今後も事故・苦情には迅速に対応が出来るように努めます。	B	定期点検や園内巡視により、危険箇所及び修繕箇所を把握し、事故を未然に防止することができている。引き続き、危険箇所の点検を十分に行い、維持管理体制の更なる強化に努めていただきたい。
指定管理者の経営状態			適正である	
総合コメント				
<p>公園は概ね適正に管理されており、特にバラ園での植栽管理は充実しており来園者からの評価も高い。また、自主事業を積極的に展開し、多くのイベントや教室が行われており、利用者が増加している点は評価できる。一方、実習館体験者数は減少傾向で、利用料収入等は伸び悩んでおり、有効な対策がとれていない。今後は利用者アンケート結果を反映させる等、より利用しやすい施設、体制を目指し、有料施設利用者が増加するような取り組みを進めていただきたい。</p>				
指定管理者選定審議会による総合評価				
B	<p>事業収支については、経費の節減により利益を出しており良好であるが、貸室の稼働率を高めるための工夫が必要である。展示内容の更新や展示物への説明表記(外国語を含む)の工夫をして楽しく見られるようにし「また来たい」と思わせるリピーター誘致への取り組みが欲しい。自主事業については、バラ関連のイベントは評価できるが、瓦にまつわる企画を意欲的に実施し、瓦の魅力発信に繋げる工夫を期待する。利用者アンケート結果は概ね良好であるが、アンケート内容、質問等の見直しとサンプル数の増加を検討されたい。全体として、管理は良好に行われている。</p>			